

平成 27 年 12 月 1 日

公益社団法人日本鑄造工学会 関西支部
第 15 回関西鑄造懇話会 開催のお知らせ

支部長 辻川 正人
関西鑄造懇話会 委員長 丸山 徹

平素より関西支部の活動にご協力をいただき、ありがとうございます。関西支部では鑄造工学を総合工学と位置づけ、各種技術・現象を横断的に総合討論する場として関西鑄造懇話会を開催しております。平成 23 年度より活動を開始した本会は今回で 15 回目となりました。本年度より新組織（委員長 丸山（関西大学）、副委員長 浅野（近畿大学））となり、更なる関西支部の活性化を目指し年間 3 回の開催を予定しております。今回は近年の研究で明らかになりつつある、新しい鑄物凝固組織や凝固のその場観察の成果を中心に、第一線で活躍されている先生方による最新の研究成果をご披露いただく内容としました。つきましては、下記の要領で第 15 回関西鑄造懇話会を開催いたしますので、会員各位の多数のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

日 時：平成 28 年 1 月 26 日（火）講演会 13:30-17:00 たかつガーデン 2F コスモス
交流会 17:15-19:15 百楽

場 所：講演会：たかつガーデン
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL 06-6768-3911
<http://www.takatsu.or.jp/access.html>
交流会：百楽
〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 6-2-31 Tel : 050-5789-7637
<http://r.gnavi.co.jp/k068300/map/>

プログラム

13:30 - 13:40 開会の挨拶 委員長 丸山 徹

13:40 - 14:35 1. ハイエントロピー合金の凝固・鑄造組織
大阪大学 超高压電子顕微鏡センター 永瀬丈嗣
近年、ハイエントロピー合金 (High Entropy Alloys (HEAs)) と呼ばれる超多成分系金属固溶体合金の研究が、世界各国で急速に伸びてきている。発表では、ハイエントロピー合金の一般的な特徴と性質、各国の研究動向、凝固・鑄造組織の特徴および鑄造材料としての可能性について報告する。

14:35 - 15:30 2. 球状黒鉛鑄鉄における Mg の局在と黒鉛の内部構造
龍谷大学 理工学部 前田英史,
大阪大学 超高压電子顕微鏡センター 井上加奈子, 保田英洋,
大阪産業大学 工学部 杉山明
球状黒鉛鑄鉄における球状化剤(Mg)の役割を識るため、炭素中における軽金属の局在を観察することは非常に重要な課題である。今回、球状黒鉛と Mg の局在様式を調べるた

め、繰り返し微細深度研磨した球状黒鉛の表面 X 線分光観察を行い、さらにその内部構造を超高圧電子顕微鏡によって視覚化した。三次元構築像から得られた情報について議論したい。

15:30 – 15:50 休憩

15:50 – 16:50 3. 放射光を利用した超音波振動下でのデンドライト成長のその場観察

大阪大学 柳楽知也, 京都大学 中塚憲章, 安田秀幸, JASRI 上杉健太郎
近年, 超音波や電磁振動などの振動印加による凝固組織制御が注目されている
本発表では, 放射光を利用したその場観察により, 超音波振動によって誘起される超音波周波数での振動や音響流などの効果がデンドライト成長に与える影響について報告する。

16:50 – 17:00 閉会の挨拶

支部長 辻川 正人

17:15 – 19:15 交流会 (百楽)

参加費: 会員 3,000 円 (資料代, 交流会参加費用を含む), 学生 1,000 円, 非会員 6,000 円,
関西支部賛助会員会社は 1 名無料
交流会欠席の場合は, 参加費は 1,000 とします。当日会場受付にて申し受けます。

申込締切: 平成 28 年 1 月 18 日 (月) までに, 下記事項を申込先あて, 電子メールにてご連絡下さい。
会場準備の都合上, 事前の申し込みをお願いします。

申込事項: 「1 月 26 日第 15 回関西鋳造懇話会参加申込」と明記の上,
①. 氏名, ②. 勤務先等所属 (住所と電話番号も), ③. 会員資格,
および, ④. 講演会・交流会の参加の有無 をお知らせください。

申込先: 日本鋳造工学会 関西支部 関西鋳造懇話会 事務局
jfs-konwakai@jfs-osaka.jp

以上